

# ハラスメント問題を考える

～天文学若手研究者アンケートを元に～

世話人: 辰馬 未沙子(東京大D2)、石塚 典義(東京大D2)

# ここでは何をするのか？

- 天文学若手研究者アンケートを元に意見を交換したいと思います
  - アンケート実施期間: 2020年2月8日-29日
  - 対象: 修士課程・博士課程の学生、ポスドクなど若手研究者
  - 総回答数: 252件
- zoomのチャットに載せるURL先に意見や思ったことを記入してください
  - <https://forms.gle/at7Ti4YrKz1P2NE28>
  - 匿名ですので、安心してご記入ください
  - コメントは**随時**受け付けております
  - コメントに対するコメントも歓迎します
  - 匿名でなくてもよければ、zoomのチャットに記入していただいてもかまいません

# ここでは何をするのか？

## 「ハラスメント問題を考える」コメント送信フォーム

こちらは、2020年度天文・天体物理若手夏の学校全体企画「あつまれ 大学院生の知恵」のうち、「ハラスメント問題を考える」のセッションでの意見や思ったことを記入、送信していただくためのフォームです。

コメントは随時受け付けております。

匿名ですので、安心してご記入ください。記入していただいたコメントは全体企画のzoom内で取り上げさせていただく可能性があります。ただし、全体企画のzoom外にそのまま公開することはございません。また、記入していただいたコメントは夏の学校終了時に削除します。

何度でも記入、送信が可能です。ぜひ、率直なコメントをお寄せください。

**\*必須**

ご意見や思っていることをお聞かせください\*

回答を入力

送信

- コメントは**随時**受け付けております
- 特にコメントがほしいときは  
QRコードを載せます
  - スマホからでもお送りできます
  - zoomチャット欄のURLから  
PCでお送りいただいても構いません

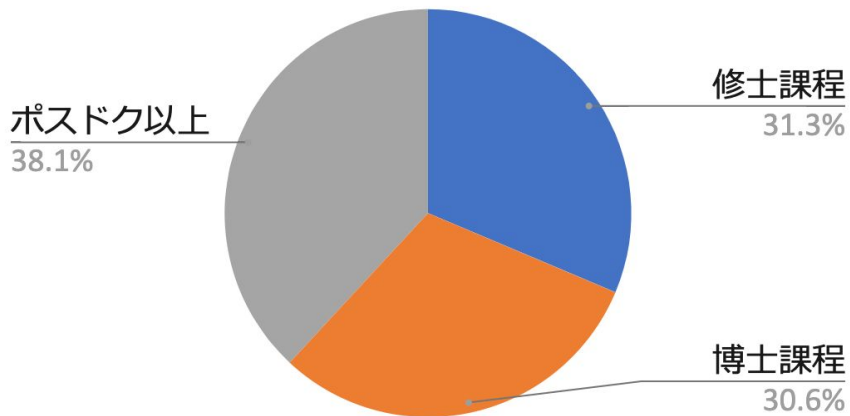


# ハラスメントとは？

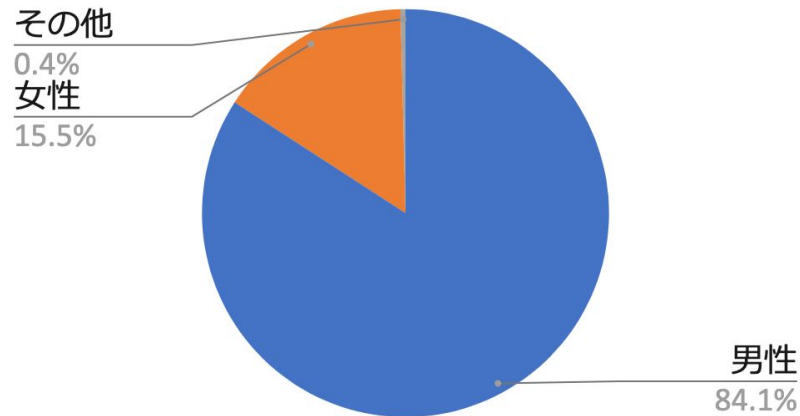
- 他者を不愉快な気持ちにさせたり、損害を与えたりする「嫌がらせ」
  - セクシャルハラスメント
  - アカデミックハラスメント
  - パワーハラスメント
  - マタニティ/パタニティハラスメント
  - 他にもあるし、分類しきれないものもある
- ここではハラスメントの分類ではなく、「ハラスメント」そのものに着目します

# 若手研究者アンケート結果

あなたの現在の身分を教えてください



あなたの性別を教えてください



- 比較的バランスよくアンケートに協力していただけました

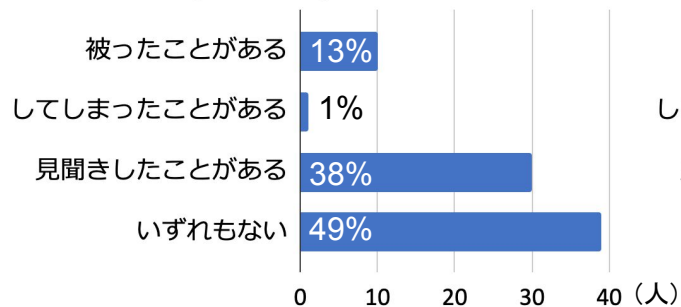
- 天文学会正会員(学生除く)の女性比率12.7%、天文学会正会員(学生)の女性比率19% (2019年)
- 学生会員数(455名)を考えると、回答率は34%ほど

[https://www.djrenrakukai.org/doc\\_pdf/2019\\_ratio/2019ratio\\_table\\_JP.pdf](https://www.djrenrakukai.org/doc_pdf/2019_ratio/2019ratio_table_JP.pdf)

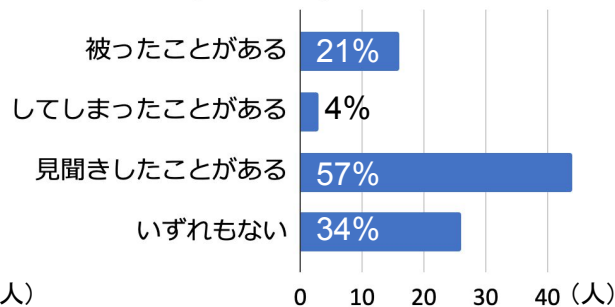
2020年度天文・天体物理若手夏の学校全体企画「あつまれ 大学院生の知恵」

# アンケート結果: ハラスメント経験

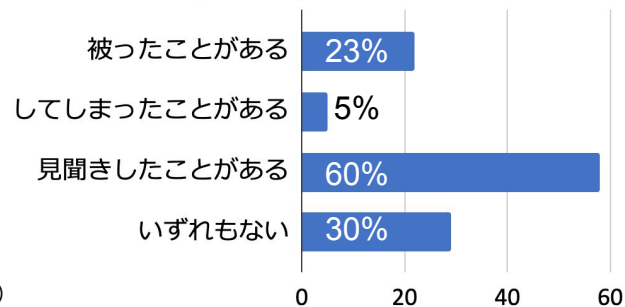
ハラスメントを(修士課程)



ハラスメントを(博士課程)



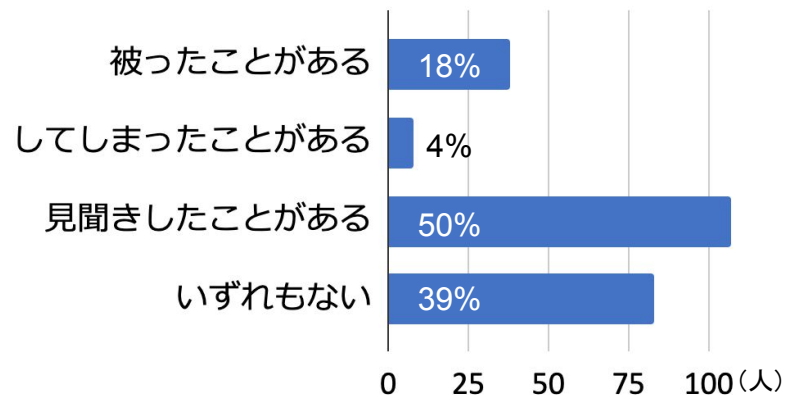
ハラスメントを(PD以上)



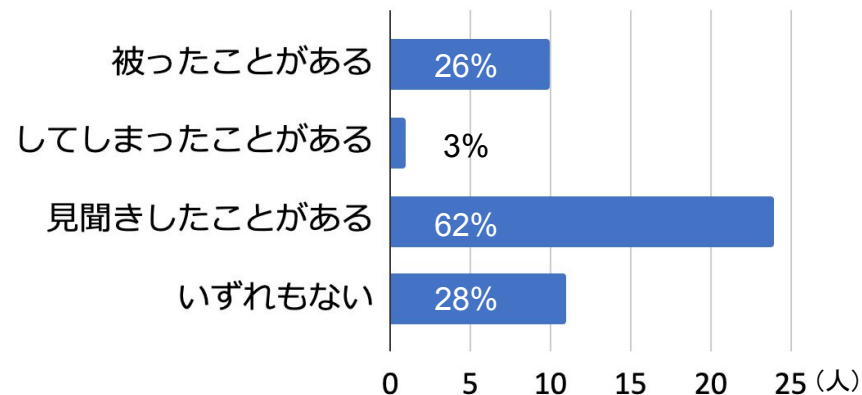
- 種別、時期を問わないハラスメント経験
- 修士→博士→ポスドク(PD)と上がるにつれ、「いずれもない」割合が減少
- 博士課程、PD以上では「見聞きしたことがある」が最多
- 今、ハラスメントと無関係でも、今後何かしら関係してくる可能性がある

# アンケート結果: ハラスメント経験の性差

ハラスメントを(男性)



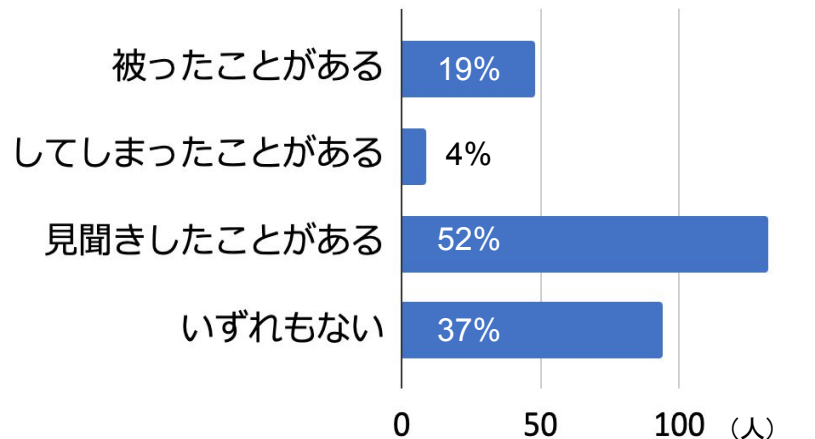
ハラスメントを(女性)



- 種別、時期を問わないハラスメント経験
- 男女関係なく、過半数の人がハラスメントを見聞きしたことがある

# みなさんに考えてみてほしいこと

## ハラスメントを



- もし、ハラスメント被害を受けたら/見かけたら、どうしますか？
- 若手研究者の約2割がハラスメント被害の経験あり
- 半数以上がハラスメントを見聞きしたことがある

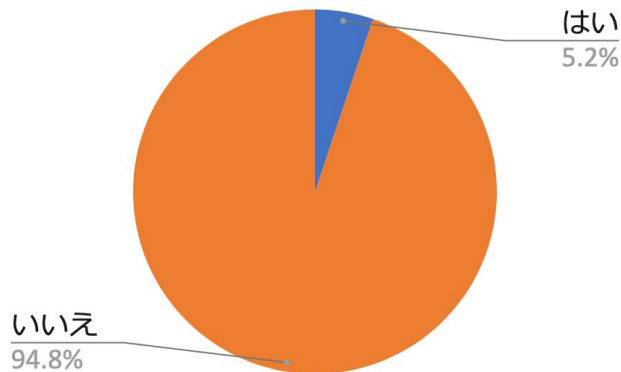
↓コメント受付中↓



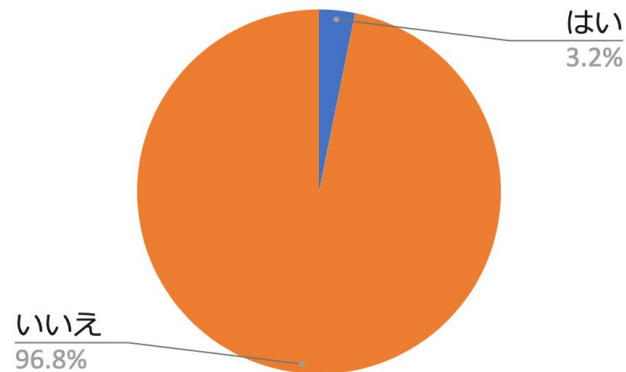


# アンケート結果: 相談室利用/通報告発経験

ハラスメント相談室を利用したことがありますか？



ハラスメントを通報、告発したことがありますか？



## ● 若手研究者のハラスメント経験

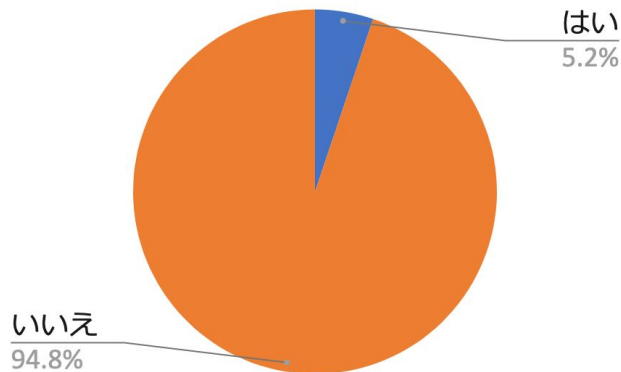
- 約2割が被害の経験あり
- 半数以上見聞きしたことがある

## ● 相談室利用/通報告発経験者の内訳

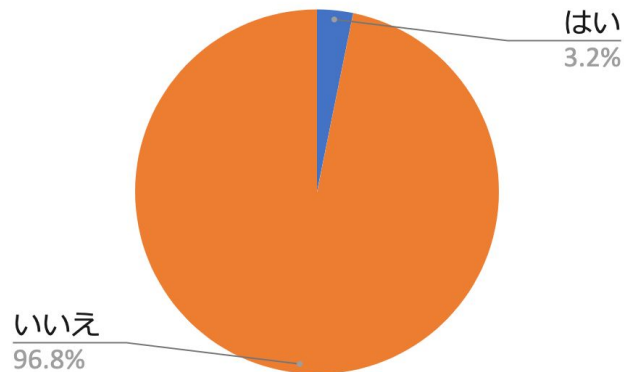
- 被害を受けた人だけではない

# みなさんに考えてみてほしいこと

ハラスメント相談室を利用したことがありますか？



ハラスメントを通報、告発したことがありますか？



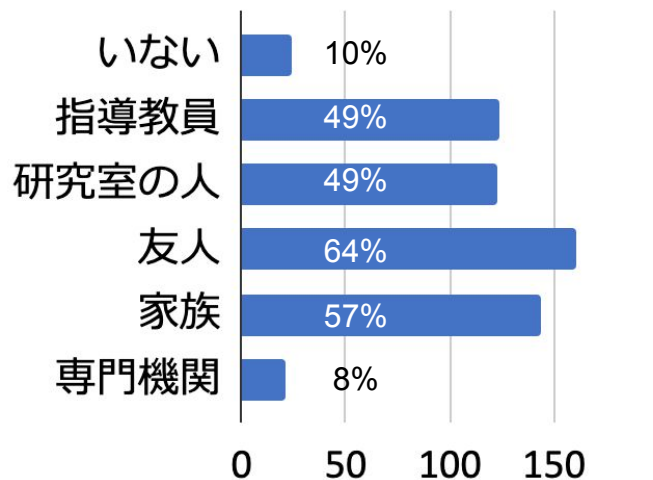
- ハラスメント相談室の利用や、通報・告発が少ないのはどうしてだと思いますか？どうしたらいいと思いますか？

↓コメント受付中↓



# アンケート結果: 困ったときに頼る先

困ったときに頼れる人は



- ハラスメントに限らない頼り先
- 1割の人は頼れる人が「いない」
- 専門機関を頼る人は最も少ない
- 研究室の人や友人から頼られる可能性もある

# 覚えておいてほしいこと

- 今、ハラスメントと無関係でも、今後何かしら関係してくる可能性がある
  - 若手研究者の約2割がハラスメント被害の経験あり
  - 若手研究者の半数以上がハラスメントを見聞きしたことがある
- 研究室の人や友人が何かで困ったときに「頼られる」可能性もある
  - 約5割の人が研究室の人を、約6割の人が友人を頼れる先として考えている

# 全体企画で寄せられた意見の概要

- ハラスメントに対する第三者の視点として
  - ハラスメントを見かけても話しかけられない、話しかけることが正解なのかわからないという意見がある一方、周りの人の認識、行動が大切だという意見もあった。
  - 加害者にハラスメントの自覚がない場合もあるという意見があった。
  - 「これはハラスメントなの？」と、その境界が判断できないという意見があった。
- ハラスメント被害者の視点として
  - 被害を受けても自分のせいだと思ってしまう、ちゃんと認識できない、頼れる人がいないという意見があった。

# 全体企画で寄せられた意見の概要

- ハラスメント相談室に関して
  - 相談室に行っても解決すると思えない、信用できない、相談室の存在を知らないという意見があった。
  - 所属機関とは無関係の相談窓口はあるのだろうか(あってほしい)という意見もあった。
- ハラスメントの通報/告発に関して
  - 自分に危害が加わるのではないか、行動しても解決できないのではないかという意見が多かった一方、ハラスメントを容認できる/できないに関わらず、通報/告発を行うことが大事だという意見もあった。

# 事後アンケートで寄せられた意見の概要

参考になった、少しでも意識が変わった人が過半数。意識を変える効果は一定程度あった。

周囲のハラスメントを気かけようという意識を持ったという感想あり。

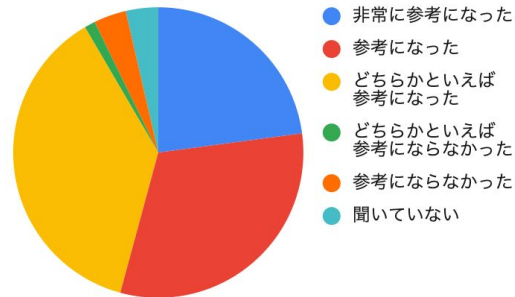
難しい課題を取り上げたことは評価できるが、抽象的な話が多かったので、専門家の講演、具体的な内容、事例を掘り下げて議論するなどができるとよかった。

以下、主なコメント

- まわりで起きたときにどうすればよいか、考えるきっかけになった。
- 匿名コメントなどで、参加者の意見を聞いたのがよかった。
- Max-Planck Institute での実態も聞いてよかった。
- 専門家や具体例の話を知りたい。具体例を用いるなどして深く議論したかった。
- ハラスメントを体験・見聞きしたことがある人が思ったより多かった。
- 周囲でハラスメントがなにもしないという人が多く驚いた。

2020年度天文・天体物理若手夏の学校全体企画「あつまれ 大学院生の知恵」

企画「ハラスメント問題を考える」は参考になりましたか？



ハラスメント問題に対して意識は変わりましたか？

